

平成30年度 収支計算書に対する注記

(1) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、未収診療報酬等、未払金、未払費用、未払消費税等、未払診療報酬等、預り金及び仮受金を含めている。

なお、未収金、未収診療報酬等、未払金、未払費用、未払消費税等、未払診療報酬等については、出納閉鎖期間中に入出金が完了したものに
限っている。

(2) 次期繰越収支差額の内容は、次の通りである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	前期末残高
現金預金	606,004,918	4,800,033,863
未収金	305,066,700	244,711,508
未収診療報酬等	40,076,491,087	39,841,801,782
合 計	40,987,562,705	44,886,547,153
未払金	478,850,323	4,506,206,054
未払費用	10,089,421	11,411,794
未払消費税等	34,855,628	41,097,300
未払診療報酬等	40,222,826,066	40,023,412,410
預り金	3,633,974	3,898,171
仮受金	0	4,000
合 計	40,750,255,412	44,586,029,729
次期繰越収支差額	237,307,293	300,517,424